

本校では学校教育目標の実現を目指し、学校評価としてアンケートを保護者の方には年に3回、児童、教職員には年に2回実施しています。今回は前期のまとめとして児童と教職員に対して実施した結果を報告します。
個人懇談の際に第2回の保護者対象のアンケート調査を実施しますので、今回の結果も踏まえた上で、回答にご協力いただきますようどうぞよろしくお願ひいたします。

下表中の児童／教職員の欄のアルファベットはA：そう思う／よくできている B：だいたいそう思う／だいたいできている
C：あまりそう思わない／あまりできていない D：そう思わない／できていない を示しています。

学習にすること

		A	B	C	D
1	児童 学習のめあてが分かり、学習課題を立てることができますか	51.6%	40.0%	7.8%	0.6%
	教職員 学習のめあてが分かるように指導している	39.5%	60.5%	0.0%	0.0%
2	児童 司会をして学習をすすめることができますか	53.0%	32.3%	10.8%	3.9%
	教職員 子どもが司会をして学習をすすめることができるように指導している	8.6%	68.6%	14.3%	8.5%
3	児童 相手の意見を聞き、質問したり意見を述べたりすることができますか	43.2%	39.1%	15.0%	2.7%
	教職員 相手の考え方や意見を聞き、質問したり意見を述べたりしてグループで話し合うことができるよ うに指導している	27.8%	58.3%	13.9%	0.0%
4	児童 目的に合わせて、自分の思いや考えを書きまとめることができますか	59.5%	31.4%	8.0%	1.1%
	教職員 学習課程を大切にして、思考表現力を高めるような授業をすすめている	13.9%	72.2%	13.9%	0.0%
5	児童 先生は、勉強を分かりやすく最後まで教えてくれますか	71.2%	23.7%	3.8%	1.3%
	教職員 子どもたちが分からぬことをねばり強く解決するような指導や支援を行っている	20.5%	64.1%	15.4%	0.0%
6	児童 先生は、提出したノート等に○をしたり、間違いを直したり、コメントを書いたりするなど、てい ねいに見てくれますか	79.3%	16.1%	3.8%	0.8%
	教職員 子どもたちのよさや努力を認めるとともに、個に応じた適切な指導や支援を行っている	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
7	児童 生活科(1・2年)、総合コミュニティ(かがやき)(3~6年)の学習は好きですか	56.6%	28.1%	11.0%	4.3%
	教職員 生活科や総合コミュニティ(かがやき)の学習で、本物に出会う経験を生かし、子どもが意欲 的に学習できるよう指導の工夫を行っている。	29.7%	62.2%	8.1%	0.0%

生活にすること

		A	B	C	D
1	児童 学校は好きですか	59.9%	26.7%	9.3%	4.1%
	教職員 子どもたちが楽しく学校に来ることができるよう工夫している	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%
2	児童 自分からすすんであいさつをしていますか	52.7%	35.4%	9.3%	2.6%
	教職員 学校や地域であいさつをするよう指導するとともに、自分からすすんであいさつをしている	39.2%	58.8%	2.0%	0.0%
3	児童 学校の中では、走らず右側を歩いていますか	32.4%	46.3%	16.2%	5.1%
	教職員 校内で走らず右側を歩くよう指導している	45.7%	47.8%	6.5%	0.0%
4	児童 学校やクラスのきまりややくそくを守っていますか	51.7%	38.1%	8.5%	1.7%
	教職員 学校やクラスのきまりや約束を守るよう指導している	56.3%	39.6%	4.1%	0.0%
5	児童 自分にはよいところがあると思いますか	56.4%	29.4%	10.2%	4.0%
	教職員 自己肯定感をもつなど、自尊感情を育てる指導を行っている	41.3%	58.7%	0.0%	0.0%
6	児童 先生は、自分のことをよく分かっていると思いますか	60.8%	29.1%	7.4%	2.7%
	教職員 子どもの様子をよくみたり、話しかけたりして子どもを理解する努力をしている	38.3%	59.6%	2.1%	0.0%
7	児童 自分は、家族や先生、友だちに大切にされていると思いますか	70.1%	23.8%	4.6%	1.5%
	教職員 子どものことについて連絡を密にするなど、保護者と連携して指導するようにしている	22.9%	68.8%	8.3%	0.0%
8	児童 読書は好きですか	63.1%	20.8%	10.0%	6.1%
	教職員 子どもたちが読書に興味・関心をもち、読書力が身に付くよう指導の工夫を行っている	18.4%	68.4%	13.2%	0.0%
9	児童 交通ルールを守っていますか	71.7%	22.9%	4.2%	1.2%
	教職員 交通安全指導に積極的に取り組んでいる	22.5%	60.0%	17.5%	0.0%

学校教育目標

未来に夢が広がる地域の学校

確かな学力・豊かな人間性・健やかな体 かがやく御所南の子ども

今回は、学習面と生活面に関して、児童と教職員の関連のある質問項目を並べた集計表としました。

児童の回答は、「そう思う」が「だいたいそう思う」よりも多く、教職員の回答は「だいたいできている」が「よくできている」よりも多いという傾向がありますが、児童、教職員とも多くの項目でこれらを合計した肯定的な回答が8割を超えていました。

いくつかの項目に着目してみると

学習面では、「相手の意見を聞き、質問したり意見を述べたりすることができますか」に82.3%の児童が肯定的な回答をしている一方、17.7%の児童が「あまりそう思わない、そう思わない」の回答をしています。教職員も13.9%が「あまりできていない」と答えています。

子どもたちに自ら進んで学び、自分事として、さまざまに判断し表現する力をはぐくむためにも、相手の話をしっかりと聞き、聞くことを通じて気付き、考えを出し合い学び合う姿勢を高める指導を続けていきたいと考えます。

生活面では、「校内では走らず右側を歩くように指導している」に93.5%の教職員は肯定的な回答をしていますが、「学校の中では、走らず右側を歩いています」に肯定的な回答をしている児童は78.7%にとどまっています。けがの防止のためにも、なぜ、廊下を走ってはいけないのかについて、子どもたち自らがどのように行動すべきか考えるよう、引き続き、教職員が指導を徹底するとともに子どもたちが声をかけあう姿も大切にしていきたいと考えます。

このほか、「自分は家族や先生、友だちに大切にされている」ととらえている児童は93.9%と昨年度に引き続き、高い割合になっています。学校・家庭・地域の方々に見守られている安心感で子どもたちの成長が支えられているものと考えます。一方「自分にはよいところがありますか」については14.2%の児童が「あまりそう思わない、そう思わない」と答えています。子どもたち一人一人の自尊感情を高めるとともに、お互いを尊重し、認め支え合う集団をつくることができるようになっていきたいと考えます。

全国学力・学習状況調査においても、学習に対する関心・意欲・態度、読書・学習時間、基本的生活習慣、自尊感情・規範意識などの項目で、肯定的な回答をした小中学生ほど、学力が高い傾向があることが確認されています。個人懇談の場でも担任と保護者の方とで、お子たちのよさや課題について共通理解し、学校と家庭とが同じ方向で子どもたちのよい面をさらに伸ばしていくようにしたいと考えます。

第2回の保護者アンケートでは、普段のお子たちの様子や今回の児童・教職員のアンケート結果をふまえて、ご回答いただきたいと思います。